

月瀬小だより 2



平成28年 9月27日 第10号 文責：月瀬小学校長 大林千代喜

残暑厳しい9月

夏休みが終わり、1ヶ月が過ぎました。この間、2個の台風が九州に近づき心配しましたが、大したことがなくて一安心でした。朝晩はめっきり冷え込むようになり、秋に近づいているようですが、日中は30度を超える日もあり、まだまだ残暑厳しい日が続くようです。子どもたちは、発熱で休む人もいましたが、長く続くことなくみんな元気に過ごすことができました。

徒走&リレー大会

19日(月)、敬老会の前に「徒走&リレー大会」を開きました。5月の運動会が雨で体育館での実施で、子どもたちが運動場を一生懸命走る姿を保護者の皆さんに見てもらいたくて実施しました。ところが、その週は連日の雨・雨・雨。当日も雨かなと思いましたが、とりあえず雨はやんでいましたので実施することにしました。しかし、トラックには水がたまり、とても走れる状態ではありませんでしたが、保護者の方が朝早くから駆けつけて、水を吸い取ったり、砂を入れたりしていただき、なんとかできるようになりました。初めは各学年の徒走。そして、いろんな賞品が付いている魚釣り大会、最後は、紅白に分かれてリレーをしました。途中、ぬかるんで転びそうになりながらも、一生懸命走る姿を見ることができました。感動をありがとうございました。



見事な「かかし」完成！

1日(木)にみんなで「かかし作り」をしました。2つのグループに分かれて、何を作るかは決めていたので、それに合わせて材料を用意して、5、6年生を中心にみんなで協力して作っていききました。

今年の作品は、「熊鉄」と「つつた君」です。みんな上手に作ることができました。



出来上がったかかしとハイポーズ！

その後、学校田に設置しました。「熊鉄」と「つつた君」のおかげで、すずめも少なく、順調に育っています。



生の演奏を鑑賞

14日(水)に玉名市のアウトリーチ事業で「ひなた」というグループに来ていただき、生の演奏を聴くことができました。「ひなた」というバンド名は、クラリネットの平瀬さん、フルートの中原さん、ピアノの武久さんの名前を一字ずつとって付けられたそうです。

温かく息の合った素晴らしい演奏を聴かせていただきました。フルート演奏では「海の声」を、クラリネット演奏ではアラジンのテーマである「ホールニューワールド」を、ピアノ演奏では「ラ・カンパネラ」を演奏していただきました。また、みんなで、楽器に実際触れて、音を出してみました。初めての体験で、きちんと音を出すことができていたので、「ひなた」さんは、びっくりしておられました。

心が癒やされた楽しいひとときを過ごしました。

